

事務事業名	間伐促進対策事業			会計	一般会計				
H27担当課等名	林務課	H27係等名	里山保全係	事業種別	政策	開始	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化						
目的	対象(誰・何を)	民有林			指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	間伐や搬出間伐を増やす			対象指標	市内民有林の森林面積(ha)		40392	
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	間伐実施面積(ha/年) (県・森林総合研究所等が行うものを除く)			250	196	180	200	
	成果指標	うち搬出を伴う間伐実施面積(ha/年)			150	71.62	60	165	
定性目標									
事業概要	<p>間伐事業量の拡大と、コストがかかる搬出間伐を積極的に推進するため、森林組合等の森林整備事業者が行った事業地に対し、間伐経費の補助制度を拡充する。 間伐事業については、国県の補助金以外に標準単価の15%を市単独で補助しているが、搬出間伐や保安林間伐の実施については、さらに5%上乗せして標準単価の20%とし、平成18年度から実施している。</p>								
	(搬出材積実績 H23:V=5,089.2m3 H24:V=7,844.7m3 H25:V=4,004.111m3 H26:V=3,857.440m3)								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1. 県の検査で合格した森林整備事業の事業地に対し、補助金(県標準単価×実施面積×15%以内)を交付する。 但し、搬出間伐は20%以内で補助金を交付する。 2. 市有林整備事業委託 搬出間伐				1 補助金交付合計面積 内訳)搬出間伐面積 間伐(切捨)面積 2 市有林整備面積 (上記「1」に含まれている)		1 A= 196.39ha A= 71.62ha A= 124.77ha 2 A=2.56ha		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		7,685	12,772	12,434	6,597	(そ)搬出間伐材売払収入			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他			904	904					
一般財源		7,685	11,868	11,530	6,597				
人件費計(千円)②		715		715					
正規職員所要時間		200		200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		8,400	12,772	13,149	6,597				
事業内容・目標達成状況の振り返り	12月の初めからしばしば積雪があり、例年よりも早い段階で、現場に入れない状況となってしまったことで、施業面積や搬出間伐にも影響が出てしまった。								
改革改善の考え方	①問題点	事業の採択には森林経営計画の策定と、施工面積及び搬出材積量の確保が条件となった事から、全ての間伐にて搬出を伴うようになった。ただ、条件に見合わない箇所での事業実施が困難となっている							
	②改革提案	搬出間伐が可能となる森林を増加させる取り組みの推進							